

今週末は台風6号が近畿から関東に接近・上陸予想、お出かけへの影響は？ アプリ「ウェザーニュース」で台風6号のピンポイント影響予測を配信開始 ～現在地の雨・風のピークや交通機関への影響をスマホで確認～

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、台風6号による被害を最小限とするため、スマホアプリ「ウェザーニュース」にて、台風6号に関する情報配信を開始しました。

「台風ピンポイント」では、“あなたにとっての”台風の影響がわかるよう、現在地における雨・風のピークや交通機関への影響を詳細に解説しています。台風6号は、27日午前中に紀伊半島に最接近・上陸の恐れがあり、その後、東寄りに進路を変える予想です。上陸後は徐々に衰弱する見通しですが、紀伊半島や東海エリアを中心に強雨や強風、高波に警戒が必要です。週末は隅田川花火大会など、各地で花火大会が予定されているため、近畿～関東を中心に開催情報をこまめにご確認ください。

最新の台風見解はウェザーニュースウェブサイト「台風 NEWS」にて、随時更新しています。

台風6号の最新情報はこちらから	
スマホアプリ「ウェザーニュース」をダウンロード後、「台風 Ch.」にアクセス	ウェザーニュースウェブサイト「台風 NEWS」 https://weathernews.jp/s/news/typh/

◆台風6号による雨・風のピークや交通への影響がわかる「台風ピンポイント」を配信開始

台風6号は、今週末、紀伊半島から関東に接近・上陸する予想です。ウェザーニュースでは、スマホアプリ「ウェザーニュース」にて、台風6号情報の配信を開始しました。「台風 Ch.」や「台風 NEWS」では、ウェザーニュース・気象庁・JTWC(米軍合同台風警戒センター)の台風の進路予測を比較した「3本の予測モデル」や、台風の予報円だけではわからない“あなたにとっての”台風の影響を詳細に確認できる「台風ピンポイント」など、事前の対策に活用できる情報を配信しています。「台風ピンポイント」では、GPSによる位置情報を利用して、現在地の雨風解説を24時間体制で更新しています。「交通への影響予測」では、鉄道の遅延や運転見合わせ、道路の通行止め、航空便の遅延・欠航に関する情報で、出張や通勤への影響をご確認いただけます。



「台風 NEWS」トップページ

「3本の予測モデル」画面

「台風ピンポイント」画面

雨・風ピークや最接近時間、交通への影響を解説

◆台風 6 号の最新見解、近畿から関東に接近・上陸予想

台風 6 号は、27 日午前中に紀伊半島に最接近・上陸の恐れがあり、その後、東寄りに進路を変える予想です。26 日(金)の夜遅くから東海地方を中心に雨が強まり始め、28 日(日)にかけて大雨となる場所があるため警戒が必要です。

すでに学校が夏休みに入っていることや、各地で花火大会が行われることなどから、外出を予定されている方は、随時最新の情報をご確認ください。



◆台風 6 号の最新情報を通知する「お天気アラーム」

ウェザーニューズは、被害の軽減を目的として、スマホアプリ「ウェザーニューズ」の通知サービス「お天気アラーム」にて台風 6 号の情報配信を開始しました。「お天気アラーム」は、GPS 機能を利用し、利用者の現在地に合わせたピンポイントの台風情報をいち早くお届けします。「お天気アラーム」内、「現在地連動のアラーム」の“台風”の設定をオンにしておくと、台風の接近・上陸に関する情報はもちろん、雨・風の強さ、交通機関への影響や台風の進路予想見解を、出張先や旅行先でも自分の現在地に合わせて受け取ることができ、“あなたにとっての”台風の影響を詳細に把握することができます。台風シーズンは始まったばかりです。今回の台風 6 号だけでなく、今後 10 月まで続く台風シーズンに備えて、今のうちにぜひご登録ください。

